

2020年3月

【管内情報】

## 乳用後継牛の育成体制の強化

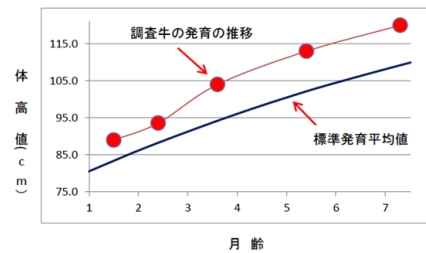
酪農家の負担を減らし、将来、生乳を生産する後継牛を確保するため、京都府と生産者団体が連携して酪農家の子牛を預かり育てる事業「乳用後継牛育成事業」を今年度から開始しました。

当センターでは団体所有の「哺育センター」に導入された子牛の体高と胸囲を測定し、発育状況を調査、分析しており、年間100頭の後継牛確保を目指して、関係機関と協力して技術指導に努めています。



体高測定

胸囲測定



導入された子牛の体高推移 (例)

畜産センター

## 優良な和牛子牛の譲渡

福知山市の中丹家畜市場では、和牛子牛せり市が年5回(6月、9月、11月、1月、3月)開催されており、今年度は457頭の子牛が上場されました。

そのうち碓高原牧場からは57頭(去勢36頭、雌21頭)の子牛を出荷しており、全体のせり価格平均と同等以上で取引されるなど、購買者である肥育農家から高い評価を受けています。

また、当场が生産した和牛受精卵の移植により府内の農家で産まれた子牛も83頭(去勢50頭、雌33頭)出荷されました。当场出荷子牛と合わせると、当场由来の子牛はせり市全体の約3割を占めており、京都府産牛肉となる素牛のレベルアップと安定供給に大きく貢献しています。

碓高原牧場



せり中の当场和牛子牛

	当场の出荷頭数		平均価格(税別)	
	去勢	雌	碓高原牧場	市場全体
6月	7	5	789,417	789,455
9月	10	4	779,857	693,580
11月	6	7	756,308	729,260
1月	8	3	733,000	722,674
3月	5	2	711,857	626,841

	当场由来の受精卵産子 出荷頭数	
	去勢	雌
6月	15	7
9月	15	10
11月	8	1
1月	7	9
3月	5	6